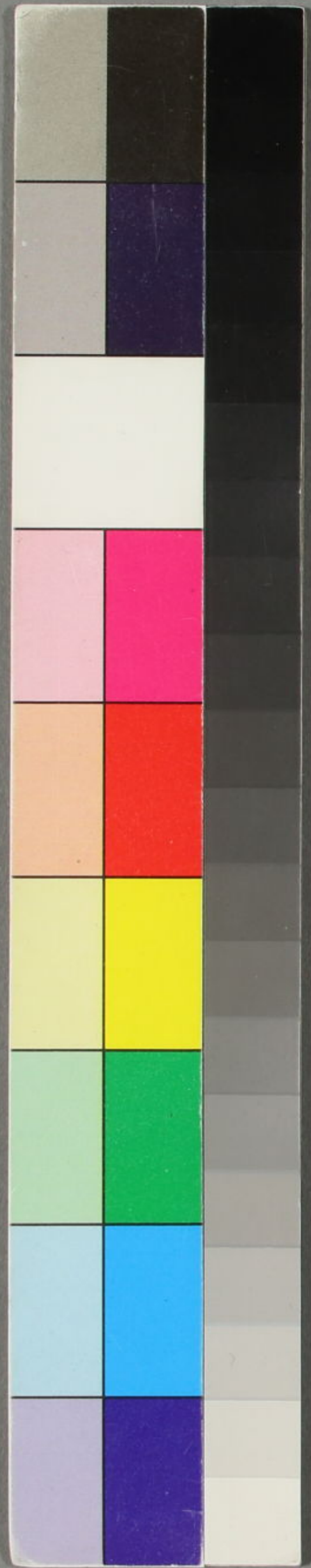


毛詩國字辨

三之下



0112
1999
5





毛詩小雅

節南之什

節南山家父刺幽王也

節南山ノ詩ヲツクルモノハ周ノ幽王ノ大夫家父ソノ君尹氏ヲ用イテ乱ヲ致セルノソシル

ナリノ箋ニ家父ハ字ヲトハ春秋ノ例天子大夫ナレバ字ヲ稱スルニ字ナラザル

節彼南山維石巖巖

興ナリ節ハ高クスルトナル見巖々ハ石ノツエリタル見云意ハ節然ト高クソレヘイハホ巖々タル

処ノモノハ終南山ナリトコレヲ以テ三公ノ位高ク上ニアリテ人ニ尊嚴セララルニタトフ

赫赫師尹民具爾瞻

憂心如惓不敢戲談

赫々ハアキラカニサカナル見師尹ハ大師ノ尹氏ト云一大師ハ三公ノカシラ尹氏ハ尹吉甫

カ後ナリ尹氏ハ三公ノ位ニラルヲ以テ天下ノ民氏ニ尹氏ガスル処ヲ望ニテ目ヲツケル其シワザヨカラズノ人々ウレハル心ヤケコガルガ如

レ去レドソノ威ヲオソレテ駭カリソノモソノアシキヲ云ハズト國既

卒斬何用不監

國トハ諸侯ヲ云フ詢天下ノ諸侯互ニ日々ニ或ハ侵テ或ハ伐テソノ國ステニタエホロヒントスルヲミ

ナガフ汝ナニヲ用テカ監察セザルヤト尹氏ハ王ノタメニ征伐スルヲ職トスルユヘナリ卒斬トハタクルノ甚シキナリ

節彼南山有實其猗傳ニ実ハ滿猗ハ長也ト注ス南山ノ

位ノ高キヲ反興ス○箋ニハ猗ハ倚ト注ノ南山ノ高クスルトニノ又

艸木ヲ以テソノカタハラ山ニ近キノ畎谷ヲタイラカニミタセテ

齊均ニ山トヒトシクスルヲ以テ尹氏カ三公ノ位ニイテ庶民ヲ養

音セサルヲ反興ス傳ト少シチガヒアリ○畎亦剛ニ作ル周礼ノ近

人注ニ麓中日剛ト注ス 赫赫師尹不平謂何節然トノ高クスルド

說文ニ小流ト注ス 赫赫師尹不平謂何節然トノ高クスルド

ク高クスルドナル山ニミチクテ平均ニスルハ艸木ノナガクシゲル

ヲ以テナリ赫赫トノサカチルモノハ大師ナリコノ官ニ益アリテ平

均ナラシムルモノハ衆士ノ智能ヲ用ユヘナリ尹氏ガ我意ヲモツ

ハラニスルヲ反興ス○箋ハ三公ノ位ヒトシクタイラカナラヌ山ノ艸木

ヲ以テ山ニ近クヨリタル畎谷ヲタイラカニミタス 天方薦瘳喪亂

ガ如クナラヌカハルフルニイナトカハシヤトナリ 天方薦瘳喪亂

弘多薦ハカサ子クナリ瘳ハヤミナリ云意ハ汝ガ不平ナルニヨリ

天方薦瘳喪亂 天方薦瘳喪亂 天方薦瘳喪亂

雅以テ民ノ死シホロフルモノ甚々多シ○薦荐ト文異ニノ義同ニ爾

雅釋言ニ荐ハ再トナリ再ハ重ノ義ナリ○箋ニ長幼相乱トハワカキモノ

老ヒタルモノヨリサキニ死ノ 民言無嘉惜莫懲嗟惜ハ曾ナリカ

オクレサキ立ナラヒノ如クナラザルヲ云 民言無嘉惜莫懲嗟

字ニ似テ上ニ反スル処ニ用ユ懲ハ止ムルナリ云意ハ天下ノ民ビカ災害ノ

ルイノ三イハカリヲノツモヨキヲ云モノナケレモ恩惠ノ德化ヲ以テ

出ルルナキハ嗟乎ナニトシタルトツトカナシムナリ 尹氏大師維

○箋ニ帛帛ト云帛ハイキテイルモノヲトムラナリ 尹氏大師維

周之氏秉國之均四方是維天子是毗俾民不迷氏ハ本ナリ

ト云均ハ平ナリ 毗ハ益ノ義ニテアクシト訓ス箋ハ輔弼ニヨリテア

アツカラレムル意ニテ 輔ト注スレモ 傳ト義同シ云意ハ尹氏ナニ平ハ合

大師ノ官トナルコレ周ノ 根本ノ臣ナレハ國政ヲトリ行フテ天下ノ平ヲ

カニナルヘキミチヲ手ニトレルモノナリ 均ハモト 陶モノツクリスル車盤

ノ名ニノ平ヲカニニハリテ器ヲ正シク作り出スモノナリヨリテ天ト

ノ正シクナルヘキミチニタトヘタリ 周國ノ安危存亡ノカハ本ニノ平ラギ

ヲトルモノナレハ四方ノ諸侯ヲ維制シ法禁ヲ出シ上ニ天子ヲタス

ソノ徳ウスカララレト天下ニオシヘヲホドユレ万民ノオモムクヘキカ

ニ迷ハサラレムヘキコトナリトソノ職ノ甚々オモキヲ云テ責ムルナ

リ○箋ニ天子コソ國ノ本ナルヘキニ臣ノ尹氏ヲ本トスルニヨリ傳ヲカヘテ

氏當作在鑄之極ト云極ハ車鑄ナリ車ノクサビヲ云 不弔昊天

極ハ鑄ノ別名ニテ大臣ヨク國ヲ制スヘキニタトフ 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

不弔昊天 不弔昊天 不弔昊天

信弗問弗仕勿罔君子尹氏ガノ職ニ任スヘカラサルヲ以テ

困窮サヒサレト天ニウツタフルナリ 弗躬弗親庶民弗

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

信弗問弗仕勿罔君子 信弗問弗仕勿罔君子

駕彼四牡四牡項領

項ハ大ナリ領ハクビナリ車ノ衡ハ馬ノヒラクビニツク頸大ナレバ車ツヨシコノ四

牡ハ天子ノタメニ養ヒソダテ項領ナレバ今ハ大臣ソノ威ヲホレイマニ君ノメサルナキニヨリ只ムナシクカイ置タルノ

デ天子ノ威勢ノナリ我瞻四方威威足靡所馳

四方ヲミルニ土地日月々々ニ夷狄ノタメニオカレケツラレ威威々ト

シ箠ニ馳騁ト注スハセントスルニユク処方茂爾惡相爾矛矣

コノ時ノ大臣サダマリタル心ナク中アシキカト思ヘハ直ニヨクナ

相タカハレ既夷既懌如相醜

トスルガ如シ既夷既懌如相醜

ノ盃ヲトリテ相ムクフルガ如シ喜怒ノ常ナキコノ昊天不平我王不

寧不懲其心覆怨其正

セサラシムナシイ氏ソノヨコレナレ心ヲコラシ家父作誦以究王

誦ヲ家父ハ大夫ナリ大夫ノ家父コノ詩ヲ作テ王ノタメニ誦シ王ノ政

式訛爾心以畜萬邦

ハソノ名ヲカクノ訛論シ又ハアラハニサレ定メズノ云モアリ此ノ家父ハ

性名ヲカクサズ我レヨリタルヲアラハシ身ヲ以テ尹氏ガ怒リニ

孟カヒテ誅罰ヲサグズ寺人孟子モコノ類ナリ

節南山十章六章章八句四章四句

正月大夫刺幽王也

周ノ幽王ノ時ツノ大夫天變アラハレ世道タレタルヲウレテ作レリ

正月繁霜我心憂傷

多ク霜フルヲミテ災害甚シカラシコトヲウレヘイタメリノ箋ニ夏ノ四月建巳之月トハ寅ノ月ヲ正月トスレバ霜多クフルニアヤシニナシ四月

純陽ナレバ霜ノフルニキ時ナルヲ云急恒寒若

將ハ大ナリノ訛言ハイツハリノ説ナリノ下々ハイツハリゴトヲ以テ

甚タ大ヒナリト云ヘリ念我獨兮憂心京京哀我小心癡

憂以瘳

病ナリ云意ハ我レヒトリコレヲ念テウレフル心京々タリ又

カサ子テ哀シムヘキコニハ我カ心ヲ父母生我胡俾我瘳不自我

先不自我後傳ニハ父母ヲ文武トス我レトハ天下ノ民ヲサス

天下ノ民ヲ生シム何ニゾ我レヲヤレナヒソダテズノ此ノ暴虐ノ政

アハセテカクミデアニシムルゾコノ乱ワレヨリ前世ニアラス又ワガ死後ニ

アラズノ當時ニアリテ身好言自口莠言自口莠莠ハ醜ナリ

コレ訛言ノ人ヲニクテ人ヲヨク云フモアレク云フモ

只ソフハサキヨリ出テ心中ノモトヨリ出ヌヲ云

是以有悔ワガ心ニツリゴトノカクノ如クナルヲウレヘテ愈々タリ

愈々モウレフル意ナリワレハ此ノイツハリヲ云フ人ト

ハ各別ナルニヨリ却テワレヲ憂心惴惴念我無祿惴々モウレ

祿ハ天ヨリ玉ハル処民之無幸并其臣僕古ヘ罪アリテ死刑ニ

ノサニハヒナリ

土ト云テ獄ニ入レ置テヒルハ夫役ニツカヒヨレハ圜土ニ入レ置テナリ

今ハソノ罪ナキモノヲモソノ身ヲ臣トシテアハセテ僕トシテ夫役ニツク

トナリ策ニ人ノ尊卑有テ等トハ昭七年左傳ニ出タリ王臣公公臣

大夫大夫臣士士臣皂皂臣典典臣典々臣諱々臣僚僚臣僕々臣臺ユレ王ヨリ

臺ニ至ルニテ十等ナリ策意并セテトハソノ家ノ臣妾ヲモ

夫役ニツクヲ云ナリ書云ハ尚書ノ呂刑ノ文ヲ引タリ

哀我人

斯于何從祿ノ民人コノ虐政ニアヒ苦ムコノカクノ如シイッレノ

人ニ從テ天祿ヲエテコノ瞻鳥爰止于誰之屋鳥ト云モノ

難難ヲニヌカレシヤトナリ

家ニトゴリテ食ヲ求ムルヲ以テ民モタタ瞻彼中林侯薪

明徳ノ君ニ歸メ天祿ヲ求ムヘキニタトフ

侯蒸中林ハ林中ナリ薪ハフトク蒸ハホツシヒニタキビノ似テ

同シカラサルヲ以テ君子小人似テ非ナルニタトフ

林中ニハ大木アルヘキ処ナルニ今ニ薪蒸ノ生スルヲ以テ朝廷民今

ハ賢者ノアツメルベキ処ナルニ却テ小人多キニタトフ

方殆視天夢夢民ノ危難ニアイテ苦シム天子ノトリ行ハセ

民ヲ安シ定ムル既克有定靡人弗勝勝ハ乘ナリト注ノ乘陵

ノ意ハナシトナリ

ヲ云王ノ政道昏乱スルノミニアラス殘虐ナルニヨリソノ定ムル処ハ

乘陵ノコトニナリ

策ハ勝字ヲ傳ノ如クニミズ勝負ノ勝ニトク云

意ハ小人ハ小善ヲナセバ能ニホコリテ手前ノ心ニハ大功ゾト思ヘリ王

ノ定ムル処ハ細碎ノ小事ナレバ凡人ノ王ニカツク如クナリ王ハ却テヨシ

トノオゴレト有皇上帝伊誰云憎皇ハ君ナリ王ノ暴虐ヲ天ニウツ

レリト説ク

タヘテ君上帝アリコレ誰レヲカニクマ

人ヲ害セシコトヲ欲スルナリ

謂山益卑為岡為陵在位ノ君

子ニアラズ

ウチケスモノアラシヤアルミシキヲ
 ケスモノアルハ燎ヨリ甚シキナリ
 赫赫宗周衰歟威之赫々ハ
 ニサカシナル見宗周ハ西周ナリ鎬ノ都ヲサス衰ハ国ノ名歟ハ姓ナリ
 幽王ノ時ニ衰國罪アリ美女ヲ入レテワノ罪ヲアカナフ幽王コレヲ寵ノ
 申公ト太子トヲステ衰歟ヲ右ニ立ツ衰歟淫妬ニノ諛語ヲコノミ正
 コレニミドフ詩人ヲノ必ズ周ヲホロボスベキヲシル云意ハ君臣臣ニアレク
 差別スル処ナシカクノ如クナレバ國ホロボルニ迄シヨリテ云フ燎ノ
 サカシニモヘアガリタルヲウチケスモノアレシヤ水ヨクコレヲケス
 赫々タル処ノ宗周ヲ誰レカ能クホロボサン衰歟コレヲホロボサント
 燎ノサカシナルト赫々タル周ノ滅シガタキヲアゲテコレヲホロボスモノ、燎
 周ヨリ甚シキ終其永懷又窈陰雨窈ハ困ナリ王ノ終リヲオモフニ
 ヲ興セリ終其永懷又窈陰雨ナガクウレヘイタマントナリコレ後々
 大雅アラセフヲシリテ車ニタトヘテ云ク天クモリ雨フリ道路ドロフ多
 車オチイリテ陰雨ノタメニクルシメラレト○箒ハ窈ヲ仍ト注ス傳ト別
 ナリ其車既載乃棄爾輔大車ハ重載コトニカクルノ車ナリ考工
 記ニ出タリ輔トハ車ノ輻ニホヲユヒ
 ツケテ輪ノカラヲタスクルモノナリ車ノ物ヲノスルヲ王ノ國事
 ヲ任スルニタトヘ輔ヲスツルヲ賢人ヲ遠サクルニタトヘタリ
 載輪爾載將伯助予車オチイリヤブレノセモノヲオトスニ及テ
 車オチイリヲ
 伯ヲヨビテ我レヲタスクレヨト云ツレ人君タルモノハ國家イニダ無棄
 危カラザルサキニ賢人ノ補助ヲ求ムルヲナルニソノ晩キニタトヘタリ無棄

爾輔員于爾輻員ハニス汝ノ輔ヲスツルノナクノ輻屢顧爾
 僕不輸爾載僕ハ御者車ヲヤルモノヲ云又タビクソノ御者ヲカ
 へリニテ心ヲツケバ汝ノノセモノヲオトスニ
 王賢人ヲステズノ國ノ勢ヒヲニシ又ニバノ終踰絶險曾是不
 ノ政ヲトル大臣ニ心ヲツケテ用イヨト云ニタトヘ終踰絶險曾是不
 意トセタレノノ僕ヲカヘリニルニヘリノ王ナンカツテコトヲ以テ意ト
 ヤザランヤト商人ノ大車ノヲ魚在于沼亦匪克樂潛雖伏
 以テ國ヲ治ムルニタトヘテ云
 矣亦孔之炤潛ムトハミヅムト伏ストハカクルヲ云魚ノ池ニマルハ
 タノシム処ナレバタノシムニアラザルハ賢者ノ朝廷ニ
 アリテ道ノ行レザルニタトヘ水底ニシヅミタルハカクレタヤ云ハ
 水浅キガユヘニハナダ炤タトノ見ヘヤスキヲ以テ賢者ソノ智ヲハニ
 ノ窮処スレバノガレ憂心慘慘念國之爲虐賢人山林ノ中ニ
 カタキニタトフ
 虐ノ政ヲサクルニタラズコレヲウレフル心慘々トノイタニ彼有旨
 國政ノ暴虐ヲナスヲ念フテワスレズトナリ
 酒又有嘉穀彼レハ幽王ヲサス箒ハ尹氏トスコト上篇ト別人ノ
 作ニノ彼ヲ尹氏トスルハ尹氏太師ノ官トナリテ政
 旨酒嘉肴ノ禮物ハバダ備リ親類ノミヲモテナストナリ
 洽比其隣

昏姻孔云

洽比トハ中ヨクニタシムラ云隣ハ近ナリ身チカキ親族

カクルヲ云箋ニハ友ノコト注メタレニ友ナラフ云ナリ云意ハソノ

左右ノ近臣又ハ妻ノ親類ノ昏姻ナトヲ美酒嘉肴ヲ以テタノレニ

レメ遠キニ及ホスヲラセザルヲレナリ傳ハ幽王念我獨兮憂

心慙慙小人ハカクノ如ク祿アリテタノレメ我レロトリ祿ナキ

他他彼有屋蔌蔌方有穀他々ハ小ナル見蔌々ハ三ツレクイ

小人ハ屋宅アリテユタカナリ窶陋ノヤツクニツレキモノモ俸祿

ヲ得テサレハタリト王ノ用ユル小人ガ時ニアヒテホコレラソレナリ

民今之無祿天矢是掇天ハワガハレ掇ハ讒言ノ人ヲソコナク

如トスノ箋ハ矢ヲ矢死ノフトノ天レキリニ病ラクダノ矢也

ハ民ヲツカフニ農時ヲモイトハス夫役ヲアテ年貢ヲモヤレ

ニヨリ下民ノ財ツキ掇チテ破ルガ奇矣富人哀此惇獨惇獨

ハ前ニ出タリコノ乱世ニアヒテ富ニタルモノハトリツツカカラアリテ

ナラ可ナリ哀ムヘキハコノ惇獨ノタヨル方モナキモノナリト

ト同

正月十三章八章章八句五章章六句

十月之交大夫刺幽王也

コノ詩ハ幽王ノ時ニ天變アラハルヲミテ

人災コレニ應シ周室ノミダレホロヒトスル

ヲソレナリノ箋ニ幽王ハ厲王ノアヤミトス漢ノ初メ毛公詩ノ註

訓傳ヲツクル時ニソノ篇第ヲウツシテ改メタルモノ也ト云節南山ハ

師尹不平ニノ乱定マルナキヲソレリ此ノ篇ハ皇父ガ擅恣ニノ

日月凶ヲツククルヲソレリ正月ハ稷嬭ガ周ヲホロサントスルヲソレリ

コノ篇ハ艶妻嬭方処ルヲニクム傳ハ艶ヲ美色ノフトノ艶妻ヲ稷

嬭ノフトス然レニ美色ヲ以テ名ニ配シタル詩中ニナキニヨリ箋

ハ別人トス國語鄭語ニ幽王八年桓公為司徒コノ篇ニ番維司徒

ト云一官ニ人アラザレバコノ詩ハ幽王ノトキノトキニアラズ幽王ノ時ノ

司徒ハ鄭ノ桓公友ニノ番ハ厲王ノ司徒ナリ

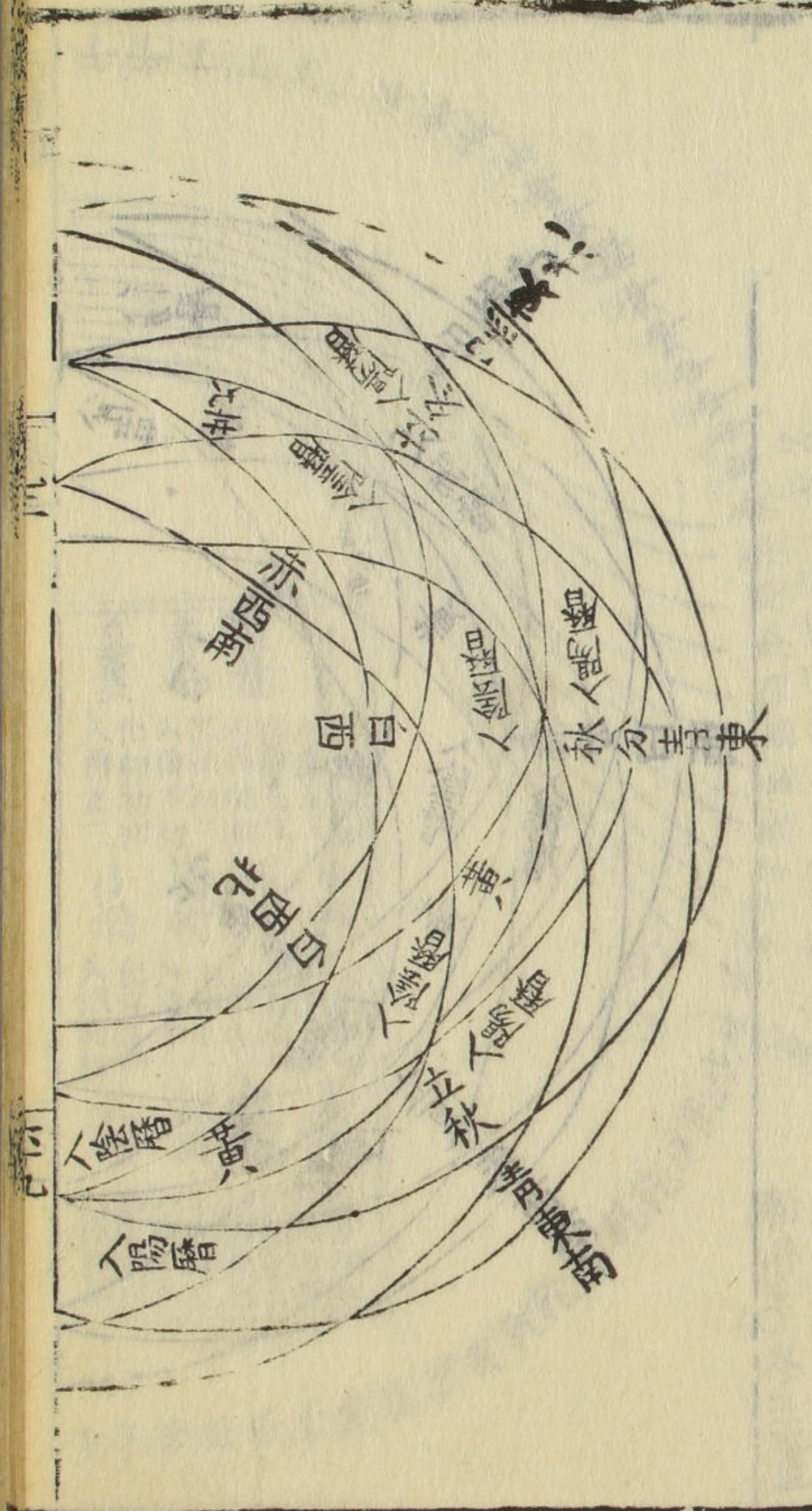
十月之交朔日辛卯日有食之亦孔之醜

十月ハ周ノ十月ニノ夏ノ八月ト注セリ交トハ日月ノ交リ會

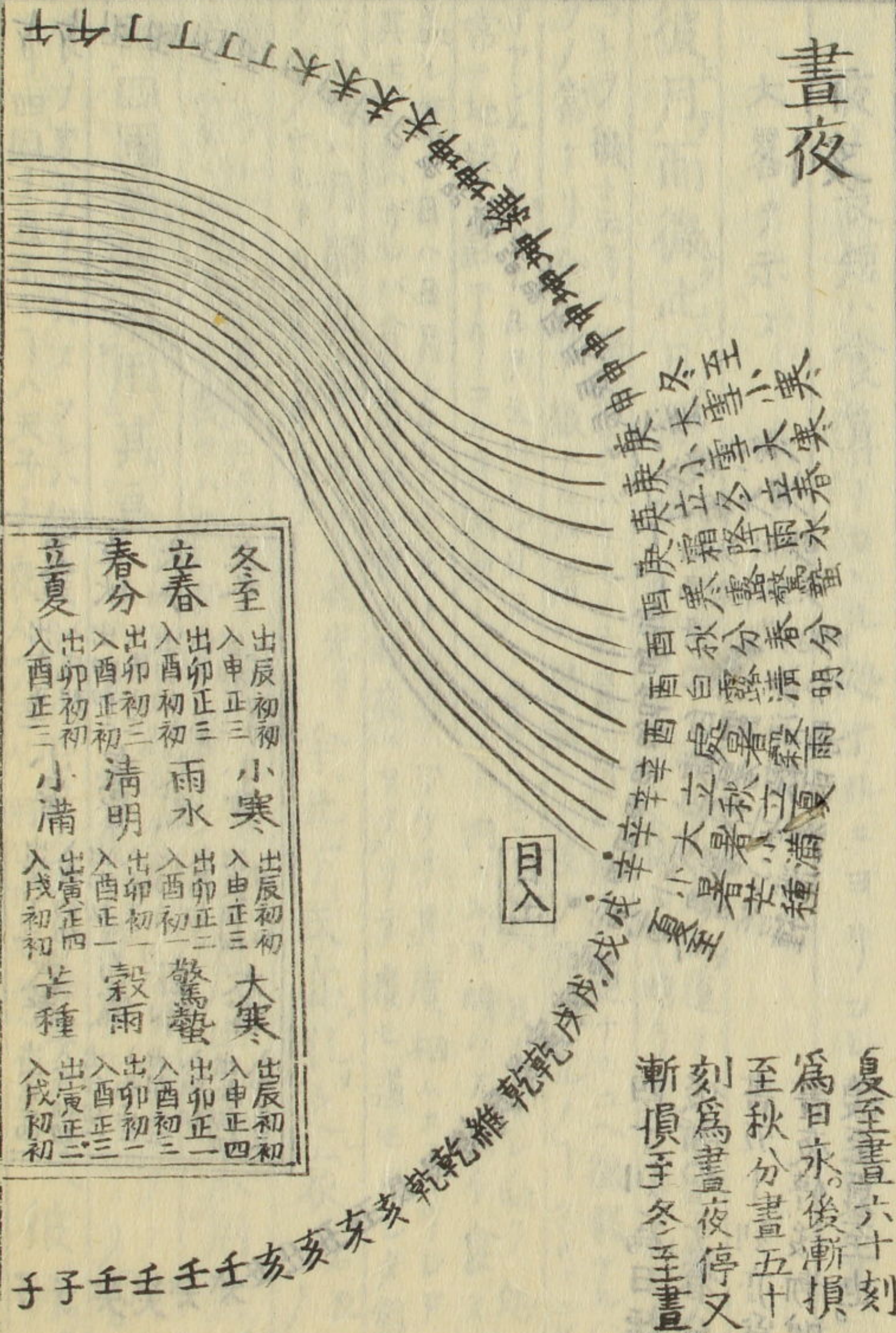
タニヨリ周ノ十月ニノ夏ノ八月ト注セリ交トハ日月ノ交リ會

本行ハ右ニメグルニヨリテ晝夜ニ少シ東ニシクゾクコレヲ一日ト云
 天ニテハ一度ト云今年ノ冬至ヨリ明年ノ冬至ニテ三百六十五日三時
 ヲヘテモトノ天度ニカヘルコレヲ一歳ト云又周天ヲワケテ三
 百六十五度四分度ノ一トスルナリ月ハ月ノ下ニアリ天ニ
 サカヒ右ニメグリテ一日ニユクテ十三度余二十九日余ニ
 ハ天ヲ一周ノ日ト交會スコレヲ一月ト云一歳ニ十二タヒ
 會スルナリソノ會スル処晦朔ノアイダ日ト月ト東西ノ
 天度ヲ同フスル時ニアリ然レ日ノ道ト南北ニ相ヘタリテ
 スキ去ルテ多レヒルニアタリテ度ヲ同フスル時ニ道モ同
 クユキアヘバ月体下ヨリオホフユヘソノ光リ物アリテクヒ
 カケタルガ如シヨリテ月有レ食レト云○筭ニ陰侵陽トハ
 月ハ陰ニナリ月ハ陽ナリ故ニ臣ノ君ヲオカス象トスルナリ
 日辰トハ月令ニ其日甲乙コレ十干ヲ日トスルナリ又左傳ニ
 辰在子卯コレ十二支ヲ辰ト云ナリ月ヲ君トシ辰ヲ臣トスル
 時ハ辛八月ニノ君ナリ卯辰ハ辰ニノ臣ナリ
 辛ハ金卯ハ木ナリ臣君ヲオカスユヘニアシト云

日月冬夏九道之圖

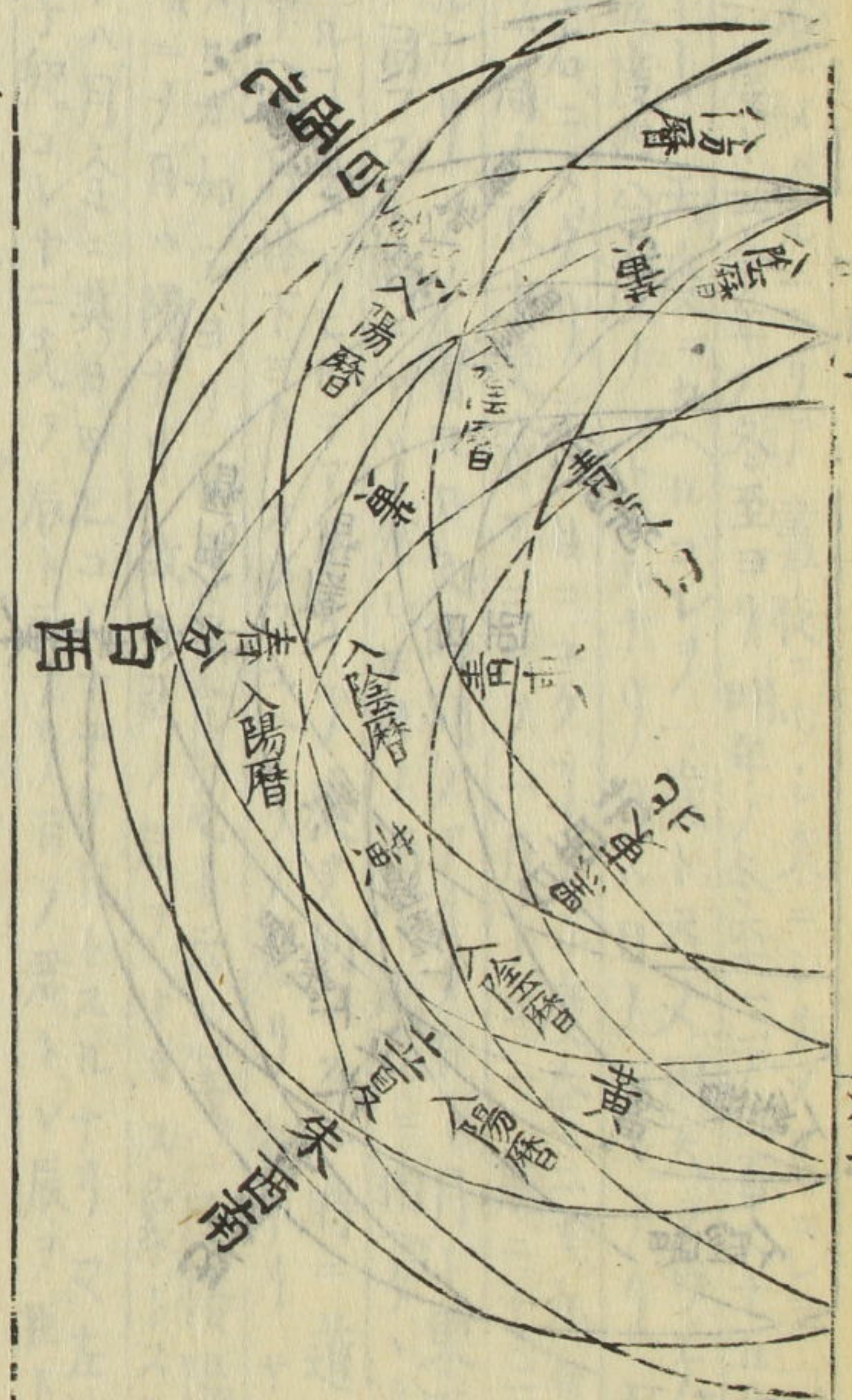


晝夜



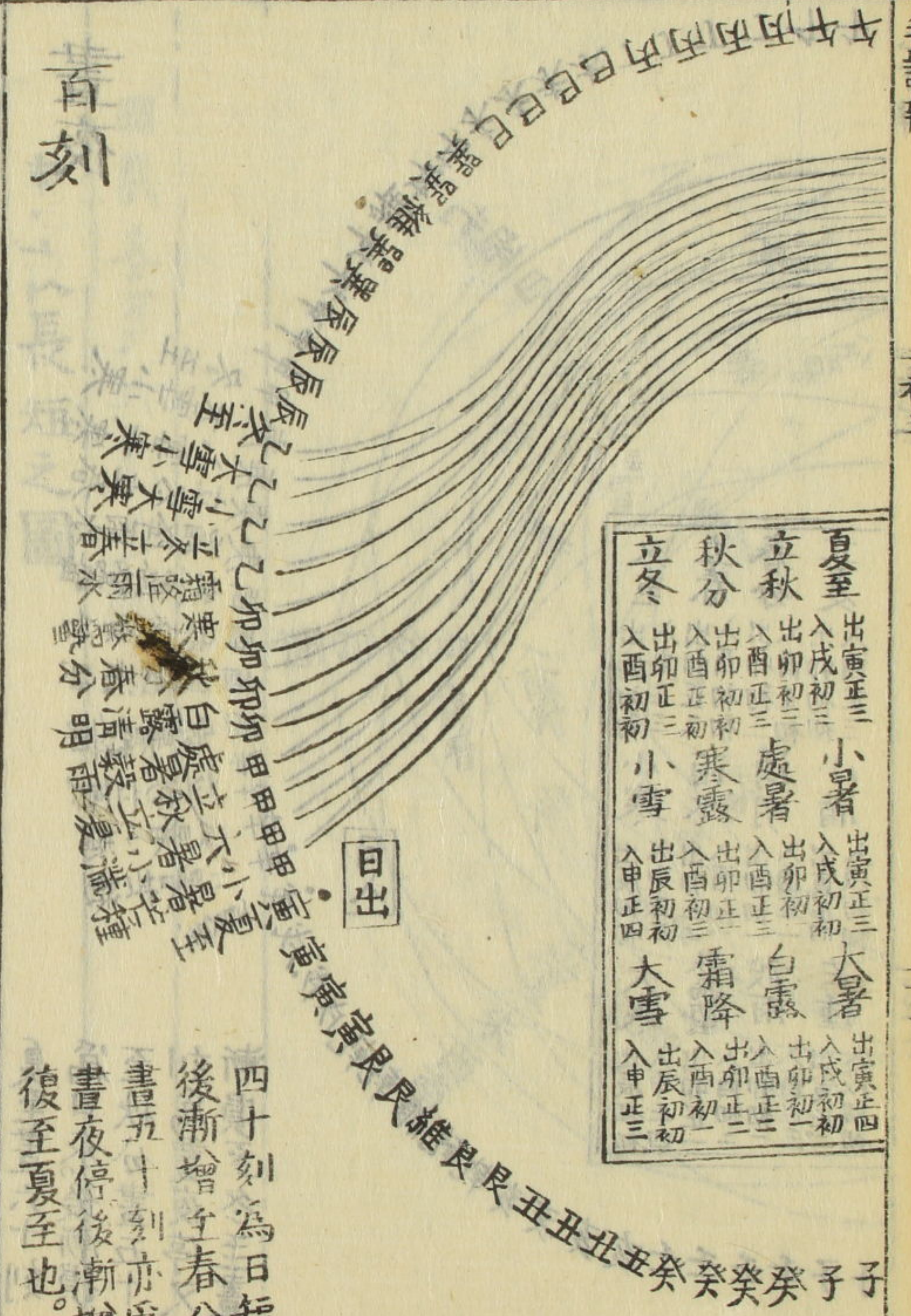
夏至晝六十刻
為日永後漸損
至秋分晝五十
刻為晝夜停又
漸損至冬至晝

晝夜長短之圖



立夏	出寅正三	入戌初三	小暑	出寅正三	入戌初初
立秋	出卯初三	入酉正三	大暑	出寅正四	入戌初初
秋分	出卯初初	入酉正三	白露	出卯初一	入酉正二
立冬	出卯正三	入酉初初	霜降	出卯正二	入酉初一
	入酉初初	小雪	大雪	出辰初初	入申正三
	入酉初初			出辰初初	入申正三

青刻



右ニアラハス処ハ日食ノ圖ニハアラサレド日月ノ行度晝

夜ノ長短ハ食算ノカ、凡処ナルニヨリコレヲ記ノ其

大畧ヲ示ス

彼月而微此日而微

不明ヲ云トハ食ニテ明ラカナルナリ

コレヲ微ト云ハ微弱ナレバナリ云意ハ月ハ臣ノ道ナルユハ微弱ナルハ
 ノノ常ナリ今今日ノ微ナルハ君ハ微弱ニテ臣ノ強大ナルノナリコレ
 アヤレムノ大ナレバコレヲ闇虚ト云月ノ食スルハ天ニ日ノカレ向フ如
 常ニ地球ノ影アリコレヲ闇虚ト云月ノ内ニ入ル時ハスナハ食ス
 蓋シ望ノ日ハ日月カナス天ノ半ヲワケテ其度相ムカフサレド
 其道ムカハガレバ食ヒズモシ望ノ時夜ニアタリテ度モ道モ正シク對
 スル時ハ月闇虚ニカ、リテ其光リ今此下民亦孔之哀ソノ
 クラクナルヲ月食ト云ナリ

道ヲウレナシテ災害オコラントスルヲ天象ニ日月告凶不用其

行四國無政不用其良

ラ日月ノ凶凶ヲ人ニ告サトサンタメニ

食ノ変ヲアラハスソレハ何ユナレバ四方ノ國々善政ナキユハ彼月

ナリ四國ノ政ナキハ天子ノ良人ヲアゲ用ヒザルユハナリ

而食則維其常此日而食于何不臧彼レ月ハ陰ニシテ臣ノ道ナレバ陽ノタメニ食ス

陽ルハコレヲノ常道ニシテアヤシムニタラス今コレハ日ニシテ食ス日ハ陽ナリ君ノ道ナリ于何ヨカラサラシ不善ノ大ヒナル云

燁燁震電不寧不令燁々ハ震電ノ見震ハ雷ナリ電ハイナヒカリナリ雷電ノ常ニカハリテオビ

百川沸騰山冢萃山崩萃山崩

下中ノ山ノ頂トク崩ルベキアラズヨリテ筈ニ崔嵬ト注ス石

高岸ハクヅレテ谷トナリ深谷ハ却テ陵トナルハ君子ハ哀今之人

胡憐莫懲カクノ如クノ變異ヲミナガラ哀イカサ今皇父

卿士番維司徒家伯維宰仲允膳夫聚子內史蹶維趣

馬撫維師氏豔妻煽方處傳ニハ豔妻ヲ褒歎トス豔ハ美色ナリカホヨキ褒歎ト云テ豔ハ美色

ナレドオトノ妻ト云ヘリ筈ハ別人トス妻ト云フハ夫ニ對ノ云フ詞ナ

妻ト云トナリノ筈ニ皇父家伯仲允ハミナ臣ノ字ニ番取ハ蹶撫ハ皆

ツカサトル趣馬ハ中士ニシテ馬官ナリ師氏モ中大夫ニテ賞罰ノ法ヲ

厲王ノ寵愛ニアツカリサカシナル時ワガ親族ナルニヨリス

我謀徹我牆屋田卒汙萊抑ハ噫ナリ歎スル詞ア此ノ皇父トハニクミテ云ナリ時ハ是ナリ云

都邑ヲ築イテ邑人ヲオラシメンタメニ夫役ニカリツカハルコト

宅カヘラサセテ却テ我が牆屋ノカヘヤ家ヲヤブリ農業ヲフト

ムルコトナラザルコト田地ハコトク汚菜トナルト汙菜トナルト汙

意ハソノスル処一トノ不是ト云ハズ我がスル処ハヨレトメ自ラ惡

都邑ヲ築イテ邑人ヲオラシメンタメニ夫役ニカリツカハルコト

宅カヘラサセテ却テ我が牆屋ノカヘヤ家ヲヤブリ農業ヲフト

ムルコトナラザルコト田地ハコトク汚菜トナルト汙菜トナルト汙

意ハソノスル処一トノ不是ト云ハズ我がスル処ハヨレトメ自ラ惡

都邑ヲ築イテ邑人ヲオラシメンタメニ夫役ニカリツカハルコト

宅カヘラサセテ却テ我が牆屋ノカヘヤ家ヲヤブリ農業ヲフト

ムルコトナラザルコト田地ハコトク汚菜トナルト汙菜トナルト汙

意ハソノスル処一トノ不是ト云ハズ我がスル処ハヨレトメ自ラ惡

都邑ヲ築イテ邑人ヲオラシメンタメニ夫役ニカリツカハルコト

宅カヘラサセテ却テ我が牆屋ノカヘヤ家ヲヤブリ農業ヲフト

如菜ハ地アレテ草フカキ如ナリ曰予不戕禮則然矣皇父
コレハ邑人ノウラムル詞ナリ

皇父孔聖作都于向擇三有事置侯多藏向ハ地名ナリ
皇父手前

ノ心ニハ甚タ聖ニ物ゴトニ通レワガスル知ハコトづくク
是ナリトメ都ヲ向ノ地ニツクリ三人ノ政事アルモノヲ

エラムコレハ三卿ニ列国ノ諸侯ナラデハナラヌヲナリノ畿
内ニ封セラレタルモノハ卿一人ヲ置クナリソノエラヒアク

タル処ノ三人ノ上大夫ト云ハ比皆民ヲムサボリ聚斂不愆
ヲ事トメタクトリオサムルヲ第一トスル臣ナリ

遺一老俾守我王愆ハ心ニ子ガハヌヲ自ラレイテスルヲ
云皇父ワガ心ニ子ガハズレイトメテ

一人ノ老人ノオトナレキモノヲ都ニ擇有車馬以居徂向
ノコレ置テワガ王ノ守リトセズ

車ヒサレキ在位ノ人ヲヒキツレユクノニテラス又車馬ヲマシタ
モチタルトメル人ヲエラレテ向ニヒキツレユキテラシメタリ

黽勉從事不敢告勞黽勉ハ賢者ノ勉ム
ト云ツトメテ王事從ハ臣ノ
ノ見時ノ人々

省憎職競由人今下民ノワザハヒニアフコト天ノグダスニハ
アラズ諛言ノ人ニヨリテナリ嚙ハ嚙々ノ

如ク省ハ省々ノ如シトハアチラコチラニテロクニアツヌカサ子テ
云ヒマハルヲ云サニハ詞ヲアツメカサ子人ノ前ニテハ互ニヘツラヒ背

憎トテカゲヘマハリテハ此ノ人ヲソレリニクムカヤウニウラオモテノ
アルハ當時在位ノ官人ノ諛言ヲオモトスルニヨリ皆コレニナラフテカ

クノ如クニナリユクトナリノ筭ニ逐為此者トハ人ノ悠悠我里亦
走テ追カクル如クニケジノトアラソクテスルノ甚シキヲテ

孔之痲悠悠ハウレハ里ハ居ナリノ云意ハ悠々トハテシモナイウレニ
アヒ此ノ世ニラルコトハナハダククルレシヤメリトナリ

四方有羨我獨居憂四方ノ人々ハ余リアリテ財寶モユタカナ
レハ我レトトリカク困窮ノウレニヨリト

民莫不逸我獨不敢休人ハミナ逸豫シ心ヤスククメノレマゴト
云コトナケレハ我レハヒトリ休息スルコト

天命不徹我不敢傲我友自逸徹ハ道ナリ王ノ
一教命是王ノ道

ニレタガハズヨリテ諸臣ミナ王ヲステ去ルモノアレハ我レハアヘ
テ我が友ノ自ラワガニヤスシテ去ルニナラハサルコトハ我レハ王ノ親

屬ノ臣ナルユヘヤム
コトヲ得ズトナリ

十月之交八章章八句

雨無正大夫刺幽王也雨自上下者也衆多如雨而非所以

爲政也コノ雨無正ノ字詩中ニ出ス詩ヲツクルモノハ名ツケタルモノニテ凡ソ篇ニ名ツクルモノ義例ナシ筭ハ厲王ヲソレルトス

云意ハ雨ハ天ヨリ下タルモノナルヲ以テ王ノ政教ノ下民ニ下タルニタトフ王ノ號令ノ下タルヲ雨ノ如ク多クケレバ一トノ政トナルトナレ

浩浩昊天不駿其德降喪饑饉斬伐四國浩浩ハ廣大ノ意ハ昊天ノ意トナリ

天トハ天ヲタツトハ廣大ニ稱スル名ナリ駿ハ長ナリハレナヒソ

ノスクナキヲ云浩浩タル廣大ノ昊天ハ万物ヲヤレナヒソタルモノナリ王者ノ徳ハ天ニツイデ下民ヲ長養スニキコトナルニ死喪飢饉

ノワザハヒラ下タレテ四方ノ国ヲ昊天疾威弗慮弗圖昊天ノ疾威ハ天ノ威トナリ

ノ仁愛下民ノオホヒラハレムヲ以テ稱ス疾威トハニクニオドス昊天ハアレハゴクニルキコトナルニ却ニ刑罰ヲ以テニクニオドサ

ルハ手前ノ心ニハカクハスニシキコト云フ舍彼有罪既伏思慮シハカリニルコトナレ

其辜若此無罪淪胥以鋪舍ハ除ナリ罪ヲノククハユルノ意ハハキイラレ互ニヒカルヲ云鋪ハアニ子キナリ云意ハ罪アリテ

辛ニ決シタルヲモユルシ又罪ナキガ如クナルモノモ罪ニヒキイラレテアニ子ク罪

周宗既滅靡所止戾周ノ宗トスル處ノ道スデニホロビテ止ニリ定ル處ナシ幽王ノトス○筭ニ周宗ハ宗周ナリ周ハ天下ノ宗トスル處ナレバナリノ文ハチガヘ傳ト同シヨリテ

錦京ト注ス諸侯朝セス王錦京ト注ス諸侯朝セス王正大夫離居莫知我勳正大夫離居莫知我勳

長ナリ長太夫ハ六官ノカシラヲ云勳ハ勞ナリ厲王疑ニ出奔アリテヨリ皆チリニナリ我ガ民人ノツカレタルシムヲ知ルコトナレ

三事大夫莫肯夙夜邦君諸侯莫肯朝夕三事トハ三公官ノ卿大夫ヲスベテ云邦君トハ諸侯ヲソノ國人ノ稱スル詞ニテ邦君諸侯一ナリソ莫肯夙夜トハ日々ノ朝參多クセザルヲ云朝夕トハ諸侯ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云ヤリ朝觀ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云

觀ノ礼ナ度曰式臧覆出爲惡觀ノ礼ナ度曰式臧覆出爲惡

令善人ヲ用イヨト云ヘバ反テ教如何昊天辟言不信如彼

令ヲ出メアシキコトナセリノ如何昊天辟言不信如彼

三事大夫莫肯夙夜邦君諸侯莫肯朝夕

官ノ卿大夫ヲスベテ云邦君トハ諸侯ヲソノ國人ノ稱スル詞ニテ邦君諸侯一ナリソ莫肯夙夜トハ日々ノ朝參多クセザルヲ云朝夕トハ諸侯ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云ヤリ朝觀ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云

觀ノ礼ナ度曰式臧覆出爲惡

令善人ヲ用イヨト云ヘバ反テ教如何昊天辟言不信如彼

令ヲ出メアシキコトナセリノ如何昊天辟言不信如彼

三事大夫莫肯夙夜邦君諸侯莫肯朝夕

官ノ卿大夫ヲスベテ云邦君トハ諸侯ヲソノ國人ノ稱スル詞ニテ邦君諸侯一ナリソ莫肯夙夜トハ日々ノ朝參多クセザルヲ云朝夕トハ諸侯ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云ヤリ朝觀ノ朝觀ヲ云朝タニ見ユルヲ朝ト云ヒタニ見ユルヲ夕ト云

觀ノ礼ナ度曰式臧覆出爲惡

令善人ヲ用イヨト云ヘバ反テ教如何昊天辟言不信如彼

行邁則靡所臻如何昊天トハ天ヲヨヒテウツクタフニ詞ナリ辟言ハ法度トスヘキ語ヲ云コレ上
 ノ反テ王ノ惡シキヲ出シナスト云ヲウケテ云イカ
 ナレハソノ身ノ法度トナルヘキ善言ヲ信シウケテハス
 ヒタスラ惡ヲナレテヤニガルカカシ凡百君子各敬爾
 身胡不相畏不畏于天凡百君子トハモロクノ在位ノ臣ヲサスオノク汝ノ身ヲマシミテ君臣ノ礼ヲタビセ下モトメハ上ヲウヤミヒ君トメハ下民ヲアハレミテ互ニ上下相ヒオツレサルヤ上下互ニオリレガハルハ天ヲ畏成不退飢成不遂曾我誓御懣懣
 日瘁戎ハ兵ナリ遂ハ安ナリ誓御ハ近臣ナリ兵成ルトハ王ノ城ニ走りタル時ニフセギテシリゾクモノナキヲ云
 飢成ルトハ王ノ疑ニアル時米穀ノタクハナケレバ送凡モノナキヲ云不安トハオチワカヌナリカクノ如クナレバ大臣ハ何思ハズ侍御左右ノ小臣ノミ凡百君子莫肯用訊聽
 言則答譖言則退凡ソモロクノ在位ノ君子ソノ危キヲモノナレ王ニタコノミテ淺近ヲ信レ諛佞ヲウケ用ユ非法ノ詞ヲキ、應答ノコトヲウケ用ユルカト思ハソレモノアバ忽ニ退クト

○箋ハ萬王ノトトク答ハ距ノゴト云意ハ直ヲニクニ正レキヲニウミテキ、用ユキノ善言アレバ非ナリトメ詞ヲタクニニノ距テ去ラレメモ小人譖毀ノ詞アレバ是ナリトメオノクハ哀哉不能言
 排退シ坐ヲサケテカタシセズ譖言ヲ王ニスルカト得セム
 匪舌是出維躬是瘁上ヲウケテ賢人ヲ云ハントスレバ佞人ノ妨ツガ舌ヲ出セバソノ身却テヤミシメラル 苟矣能言巧言如流俾躬處休苟ハ可ト同シ世ノヨクモノ云フトイハルハモノハ可ナルカナ詞ヲタクニニ水ノナカレテトビコホラサルガ
 如シ俗人ノ心ニサカヒモトラザルニヨリソノ身ヲ休々トメ安樂ノ地ニオラレム○箋ニ風切割微ト云ハサシツケテ云ハズ凡ノワイテ通ル如クアタラスサハ維曰于仕孔棘且殆云不可使得罪于天子亦云可使怨及朋友今ノ世ハ朝ニユキテ仕フレバセクシクノ危ナリワレ正ヲトリモリ義ヲモレバコノ人ハ使ハレズトアリテ天子ニ罪セラレ我レモシヘツラヒオモ子リテ天子ノ命ニ從ヘバ天子コノ人ハ使フヘシツカレルト云モ朋友ノウラニヲウケルニ及フ何ユナレバ朋友ノ道ハ互ニ切磋スヘキナレニオモ子リテ惡ヲナスユナリ可仕不可仕ノ二ツノモノ進退ニナ不可謂爾遷于王都曰予未有室家王ノ朝ニアルモノノ離散スルモノノモノニ在リク

テナシク王都ニウツリオレト云ハバ我レスムベキ室家ナレトテカハラズ
室家ニカコツケテ云ハ筭ハ彘ニアル時ノトス王都ヲ彘ト注セリ

鼠思泣血無言不疾鼠思ハヒソカニウレフルヲ云泣ハ声ナクノ
ナミダバカリナガルヲ云血ハ目ヨリ涙ノ

出ツル体ヨリ血ノ出ツルガ如クナレバナリ王都ニウツレト云ハバ室
家ナレト云モノヲセメテ我レ鼠思泣血ノ汝ヲトメレト欲スルハハワ

レヒトリ朝廷ニアルバ小人ノタメニ云フホドノクモレズト云フナレ
○筭ハ王都ニウツレト云モノニ室家ナレト云テ辞退シタレヒツクウラ

見タク思ヘ疝病ニクルシメラレ云フヤモカスト云フヤレト昔爾出居
誰從作爾室乱世ニ逢フト云ハ疝義トノ去ルヲ得ズツノ
友ノトミラシクニラシクヲスムレヒウケガハズヨリテ云

誰從作爾室乱世ニ逢フト云ハ疝義トノ去ルヲ得ズツノ
友ノトミラシクニラシクヲスムレヒウケガハズヨリテ云

サキニ汝ノ王都ヨリ出テ郊外ニアル時タレカ汝ニシタカクテ
汝ノ室ヲツクレルモトナレテ自ラツクレリト○筭モ同シタカクニウ
ツルトスルニ

雨無正七章二章章十句二章章八句三章章六句

小旻大夫刺幽王也

小旻トハ旻ノ詩ト云フニ旻天ニ小ノ義ナレト十月之交雨無正ニ列スレバ事ノ小ナ

二ヨリ小旻ト云 大夫旻詩 大飢 旻詩 旻詩 旻詩 旻詩

旻天疾威敷于下土旻天トハ天ノアハレニオホクヲ云天ハ
一カクノ如クカハレニ王ノ政教ニ任ナラズノ

刑罰ヲ以テ万民ヲオドシオドスヲニクニツノ人行フ処ノ政教ヲ
下土ニシキテアテ子ク天下ニシラシメリ下土ハ下地ナリ土天ニ對ナク

謀猶回遹何日斯沮猶ハ道ナリ回ハ邪ナリ遹ハ辟ナリ沮ハ壞
ナリ散壞シキリヤブルヲ云筭ハ止ナリ

ト注ス壞ト止ト大ヒナルキガヒナシ云意ハ今王政ヲスルノ道ヲハカ
ルニヨコシニヒガニテ旻天ノ德ニシタカハズコノ惡ノツレノ日カ止マシ

○筭ニ心猶不悛 謀臧不從不臧覆用我視謀猶亦孔之邛
悛ハ改ナリ 謀臧不從不臧覆用我視謀猶亦孔之邛

却テ用ユワレ王ノ政ヲスルノ道ヲハカルヲミルニ天下ヲヤシムル
トナリ 滄滄訛訛亦孔之哀滄々ハ小人ノ勢ヒヲナスヲ云
訛々ハ自ライトナムノ免私シヲ

利ヲ求ムルナリ當時朝廷ノ臣ハ三ナ小人ナルニヨリ滄々トノ權
威ヲ專ラニマツノ君上ヲウレヘメ訛々トノ私シノタメニ利ヲ求

メテ上ノヲ思ハズコレ謀之其臧則具是違謀之不臧則
乱ノハシナルヨリ甚ダ哀ムシ

具是依我視謀猶伊于胡底ヨキハカリコトヲミレヒレニ異ナ
レバニクニテ皆ユレニタガヒヨカラヌ

謀ヲ見レバ喜ビテ比皆コレニヨル我レ今君臣ノ
 道ヲハカルヲ三ニ道ヲユクスノイツレ至ル処ヲ定メヌガ如クツ
 イニ乱ニ我龜既厭不我告猶龜ヲヤキテウラテフハトナ
 至レト也筮ニト筮ト注スルハ
 トニカキラス只ウラナヒヲスルヲ云玉ニフ入ノハカリコトヲ問
 サタメズメイタタビモノウラナヒハカリヲセラハニヨリ靈
 龜モアキハテ、吉凶ノ道ヲ告ズト筮ニハ猶ハ圖ナリハカル
 処ノ吉凶ヲツゲザルヲ云。筮ニ瀆龜靈トハ易ノ丈ナリ
 謀夫孔多是用不集謀夫トハ玉ノ相諍アイトニナルモノ
 ヲ云玉ノキ、サタムル器量ナキニヨリ
 ハカリコトヲス、ムルモノ各ツノ説ヲホシイニ成ラズ發言盈庭
 互ニ是非ヲイヒキラスソレユヘ其ハカリコトツイニ成ラズ
 誰敢執其咎諸臣アツマリテ庭上ニニチノハサニハカリ
 ヲトヲ云ヒツラヌレ事モシヤブレナバソノ咎ヲ
 ウクルヲオソルハニヨリ誰レカアヘテソク責ヲ身ニヒキウケ
 テ決断スルモノアラシム身用心バカリヲスルヲ云
 如匪行邁謀是用不得于道ハカリコトノナラザルハタトヘ
 道ヲユカズメ坐ナガテユク
 サキヲハカルガ如クハカル処ハ詳ナレ道ヲスハムルニツイテハ
 得ル処ナレトナリ。筮ニ跬歩ト云跬ハ足ヲアグルナリ
 哀哉爲猶匪先民是程匪大猶是經維維
 通言是

維カナルムヘキ通言是爭カナルムヘキ
 用テ法トスルテラス大道ヲ用テ常トスルニアラス凡フ上ニキリ
 下ニ爭フ処ノ是非タコレニシカキ浅近ノ説ノ三ナリ君臣トモ古人ノ常道ニヨラス
 ヒタスラアレキニ從ヒヨキテ用ヒスアサキナル料簡ハカリヲ用エトナリ。筮ハ君臣ノ
 トス。傳ニ古曰在昔昔曰先民コレ國語ノ文ナリ今人ニヨリテ古人トイヒ古人ヲ
 云ニヨリテ在昔ト云民トハスベテ人ノナレトモソノ實ハ聖賢ヲサス。筮ハ古人ノ道ト云
 先王ノ事ヲナレステニ行ヒトケタルヲ云大道之常トハ礼樂典法ノ古今トモ
 通スル処ノモノナリ徒聽順近言之同者爭近言之異者トハ當時ノ人ノ
 云フ処ワガ心ニカナヒタルニシタガヒ我カ氣ニ合ハヌニハ争テ用ヒヌナリ動輒則
 泥陷トハ朝ハ車輪ヲ礙ルノ木ナリ朝ヲ去レバ車ウコキテユク楚辭ニ朝發軔
 於蒼梧トアルモ朝ヲ以テ車ヲト、ムルナリコニ動輒トハ車ノウコキニク
 キラ云泥陷ハラチイリ一処ニト、コアルヲ云論語ニ致遠恐泥コレヨリ出タ
 タル語如彼築室于道謀是用不潰于成タトハ家ヲ道ノホト
 リニ作ラントレテ往
 來ノ人ニ是ヲ相談スルガ如シ人々ノ料簡同ジカラズコラ以テツ國雖
 イニ成リトゲズ余リ大執トソウダンスレバ成ラサルノタトヘナリ
 靡止或聖或否民雖靡盬或哲或謀或肅或艾幽王
 下ノ國
 小ナリト云ヘトモ通聖ナルモノアリレカヲサルモノアリ民ニ
 法ナレト云ヘトモソク生レツキ明哲ナルモノアリ聰謀ナルモ
 ノアリ或ヒハ恭肅ナルモノアリ又ハ理治ナルモノアリ王ソノ
 人ヲエラビアゲ位ニ任ビテモチヒズ小人ヲアゲ用ユルヲ咎メ

テ云聖トハ通明ナルヲ云否トハ聖ナルヲアタハサルヲ云フ哲ハ知見ノ
 明ヲカナルト謀ハ事ヲキテヨキ思案ヲスルヲ云肅ハキツトテリク
 ギナルト女ハ言辭ヨクオサマリテニダレザルヲ云聖哲謀肅女ハ尚
 書洪範ノ貌言視聽思ノ五事ノ徳アリ。傳ニ靡止ヲ小トスルハ狹小ニ
 ノ居止ル処ナキカ如クナルユヘ小トスルナリ箋ニ礼ト注ス相鼠ノ詩ニ
 人而無正ノ止ト同レトニ孝經ニ容止可觀トアルニヨリ止ヲ礼トスルナリ
 書曰ハ洪範 如彼泉流無淪胥以敗 淪ハ率ナリ王ノ政ヲスル
 ノ文ナリ 如彼泉流無淪胥以敗 淪ハ率ナリ王ノ政ヲスル
 ナカレ行ク時ハスニ擁スルトキハ濁ル相牽率レ 不敢暴虎不敢
 惡ヲナシテ自ラ瀆リ敗ル小人ニ任スレバ王政ヤフル云 不敢暴虎不敢
 馮河人知其一莫知其他 馮ト云フ人トハサレ
 サタメズノ云詞ナレドモ實ハ王ヲサス云心ハ今ノ世ノ人々ハ暴虎馮
 河スル時ノ如クマデカキウレハアル一端ハ見ヤスキエハ避ルヲ知レ遠キ慮リテ
 キニヨリ國ヲウレナヒ天下ヲウレナフノ禍ヒノ來ルヲモレルトナレト
 コレ又小人ニ任スレバ危亡ニ至ルヲ云。傳ニ馮陵也トハ水ヲワタルモノ
 ハ波ヲ陵イテワタル 戰戰兢兢 戰戰ハソソル、兢兢ハ 如臨深淵
 エハ馮ヲ陵トスルナリ 戰戰兢兢 戰戰ハソソル、兢兢ハ 如臨深淵
 フチンコヲ 如履薄氷 如履薄氷 如履薄氷 如履薄氷
 オノルナリ 如履薄氷 如履薄氷 如履薄氷 如履薄氷
 テ云 言長年 言長年 言長年 言長年

小旻六章三章章八句三章章七句

小宛大夫刺幽王也

小宛ノ詩ヲツクルモノハ大夫幽王ヲノトク

宛彼鳴鳩翰飛戾天

興ナリ宛ハ小ノ鳥鳴鳩ハ高クトシテ天ニイタラシ

我心憂傷念昔先人

先人ハ文王武王

人之齊聖飲酒温克

齊ハ正ナリ箋ニ中正ト注

明發不寐有懷二人

明發ハ夜アケントメイマアケハナレスタマヨリアケカタ

先祖ノ業ヲ顛覆セントスレニヨリ

先人ハ文王武王

先人ハ文王武王

先人ハ文王武王

ノ才智卑小ナルト小鳥ニ似
 夕リ箋ニ厲王ヲノシルトセリ
 宛ハ小ナル鳥宛然トチイサキ鳴鳩ノ高クトシテ天ニイタラシ
 スレト小鳥ナルユヘ天ニ至ラレサルヲ以テ小人ノ道ヲ行ハバ治ライ
 タサント思ヘトモ得ヘ 我心憂傷念昔先人 先人ハ文王武王
 カラサルニタトフ 先人ハ文王武王 追思スルナリ 明發不寐有
 才智短小ニ 先祖ノ業ヲ 顛覆セントスレニヨリ 明發不寐有
 心ウレヘイタミテ 先人ハ文王武王 追思スルナリ 明發不寐有
 懷二人 明發ハ夜アケントメイマアケハナレスタマヨリアケカタ
 フ思フテ 人之齊聖 飲酒温克 齊ハ正ナリ箋ニ中正ト注
 ナリ 齊ハ正ナリ箋ニ中正ト注
 フ云聖トハ通知ノ人フサス温トハムツクリトシタルト齊聖
 ナル人ハ酒ヲノムト云ヘ凡物クルハシクアラクモナラズラダヤカニ
 ノ自ラタモケヨク急愒私欲ニカチテツノ威儀ヲニタサハルヲ
 云フ。箋ニ温藉ト注ス含容自持ノ義ナリ 温温古字通用

スルナラン 彼昏不知 臺醉日富 昏トハ童昏無知ノ人ト注ス上ニ齊ヲ中正トス

レバ童昏ハ邪僻ニシテ正ダシカラサル人ヲ云フカクノ如キ人ハニタビ酒ヲノメバヨコレニヒガミ人ニオコリテ財アリテ

トメリト 各敬爾儀 天命不又 今ニナシ君臣ヲソク汝ノ威儀ヲツシミ大切ニセヨ天命上云モノハ去リユキテハフタビ來ラサルモノゾト酒ヲノミテミダルヲ戒メテ云フ天命ノ福ヲトリ失フニキトナリ

中原有菽 庶民采之 中原ハ原中ナリ菽ハ大豆ナリ原中ニ豆アレバ諸人トリテ食フヲ以テ

王ノ位モ定リタル家モナク徳ヲモト 螟蛉有子 蠛蠪負之 螟蛉ハ桑ノ木ニアル青キ小キ虫ナリ蠛蠪ハチガバチナリコノ

ハチ彼ノ桑虫ノ子ヲトリテ窠ノ中ニラケハ七日ノアイタニ 化ノ蜂ノ子トナルトイヒ傳ヘタリ我レニ似ルト云フ義ニテ似我

ヲ以テ王者ノ万民アリテ治ムルヲアタハサレバ能ク治ムルモノコレヲ得ルニタトフ 煦媪ト云フハ氣ヲコメ体ヲ以テアタムルヲ云フ

教誨爾子 式穀似之 蜂ガワガ子ニアラヌモノヲトリテワレニ似サスル如ク今王ノ万民ヲ

他人ノ民トナラント王位ソノ常ナキヲ云ヘリ 題彼脊 令載飛

載鳴 題ハ視ルナリ篋ニ視睇ト注ス睇ハスコレナメニミルヲ云春令ノ前ニ出タリコノ章春令ノトフ時ハナキユクサ

ハノゴキテレハラクモ止息スルヲナキヲ以テ 我日斯邁而 月斯征 我レハワガ王ト云フ我カ王モ春令ノ止息スルヲナキガ如ク日々ニ朝ヲ三月々ニ朝ヲミテ急ルヲナカレムカレ先王コノ

礼ヲ制作アリテ君羣臣ト政事ヲ評議ノ日々ニ決断 夙興夜寐 無忝爾所生 所生トハ父母ヲサス上ヲウケテカクノ如クナルニヨリ

カレムル 交交桑扈 率場啄粟 交々ハ小サキ兒桑扈ハイカルカ

ノ如ク或ハ凝黃ニノ蠟ノ如レヨリテ竊脂ト名ツク云意ハ六文々ト

チイサキ桑扈ノトリハ肉脂ヲトリ食テ他物ヲ食セズ今之場圃ニ

ヨリレタカヒテ粟ヲヒロフコレノ性ニアラズ性ニアラズメ活セニ

ヲ求ムレ得ヘカラサルヲ以テ王ノ政ヲスルハニタリナル行ヒニ

下民ノ治ニラシトヲ求ムルハ 哀我填寡 宜岸宜獄 握粟出

ト 自何能穀 填ハ尽ナリ填寡ハ窮尽寡財ノ至極ノヒシホウ

郷里ニアルヲ行ト云時ノ政カラク貧窮ニセリ 罪ニカトリテ牢舎ニ

ナルニ在位アレシナク身ノ救ハニシテナキニヨリ手ニ粟ヲニキリテ出テト者ニ賤負ヲ問フ百金ノ子ハ市ニ死セスト云フ如クト者ノモトニ行クニサヘ錢モナケレハヤウク粟ヒトツカニヲ持ユクホトナレハ何ニヨリテカ生キナカラヘントナリコレ哀レムヘキノナリ○箋仍得目宜トハ時政カラクムヨク民多クハ枉濫ニ罪トクノ罪ニアフモノアリヒニアル人コレヲ實ニ罪アリトノ官シク牢舎スベキモノトスルヲ温温恭人 温々ハ和柔ノ意ナリ如集于木 温々タル如ノニトニリテオチ 惴惴小心 如臨于谷 惴々トノ心ヲセメオサムニトスルカ如レト 戰戰兢兢如履薄冰 世オトロヘ政ニダレタオチニトスルヲ 戰戰兢兢如履薄冰 賢人君子ノ罪ナキ人モ三十恐懼ノウスキ 氷ヲフム心モ子ソトナリ

小宛六章章六句

小弁刺幽王也太子之傳作焉 周ノ幽王ノ申后ヲメトリテ得テソノ色ニニドヒ褒姒伯服ヲ生ニテ 諛言ノ申后ヲシリソケ宜白ヲ追ハハナツ宜白ノ傳ソ罪ナキヲシリ詩ヲ作テソシリコハニ太子之傳作焉ト云フハ太子詩ヲツクリテ父ヲソレルヘカラスヨリテ傳作ルト云ヘリ傳ハカレツキナリ詩ニ小鳥ヲ云ハズ

小弁ト云フハ弁ハタノシムナリ 鶯ハ甲キニナル小鳥ナルニナリ

弁彼與鳥斯歸飛提提

提々ハムラカク見云意ハタノレキカナ彼ノカラス出テノニアリテ食シノアトケルニ及ニテハ提々トノムラガリトニテカヘルスヘテ世ノ人ハ父子兄弟三十宮中ニ出入ノ相拒ニ飲食レ提々トメタノレム今太子ヒトリ放逐ハルヲ及與ノイタメリ

民莫不穀我獨于罹

ノハ天下三十人子相養ハスト云フナキニ我レ太子ハヒトリウレヘニカレリト。傳ハ周本紀國語ニヨリテ注セリ

何辜于天我罪伊何

ニツミセラレ我が罪ハコレイカヤウナルト自ラウラニテ親ヲレタヘリ。傳ニ孟子ヲ引クハ大舜スラナラウラメリ太子モ亦レカラントオレ 心之憂矣云如之何 心ノウレヘカクノ如クナハカリニ云 是非ニ及ハヌ命ニ 蹶蹶周道鞠爲茂艸 蹶々ハ平易ト注ススラ 安シタル詞ナリ 鞫鞫周道鞠爲茂艸 蹶々ハ平易ト注ススラ 周ノオチナリ 鞫鞫ハ窳ナリイキツニリタルヲ云コレ幽王ノ褒姒ヲ諷言ヲ信シソノ徳ヲソコトヒ政ヲミタリ四方フサカリテ

如キニタトフ 我心憂傷 怒焉如擣 假寐永嘆 維憂

用老心之憂矣 疾如疾首 心ノウレヘイタムヲヨクク思ヒメク

衣冠ヲスガズノカリ子スレバ 夢ノウキニモ亦ナカイキヲメナゲキ

コノウレヘニヨリテ年ハニタ老ヒサレ 形ハステニ老イタリカク心ノウ

レアルヲ以テ頭ヲイタムアルガ如シ 維桑與梓 必恭敬止

トウレヘノ子ハタシキヲ云ヘリ 桑ハ蚕ヲ飼フモノ梓ハ器ヲツクルモノニテ 庶人ノ家ニウユル木

ナリ子タルモノハ父母ノウキタル木ヲモ恭敬メツヤヒ大切

ニスルコトナリコレ凡ノノナルヲ 靡瞻匪父 靡依匪母 不

カリテ幽王ノウユル処トセリ 屬于モ不離于裏 陰ナリ表裏ヲカリテ 裏ハ内ニアリテ

父子天性相連 屬スルヲ云 離ハ離スル処ニレハ父ノ氣ヲウ

ケ母ヲヘテ生スルヲ云コレ人トノアカメタツトムトメ父ニアラサルコ

ナク法則トシ手本トセサルコトナレソノ母ニヨリタノニテ成長セ

サルモノナシ今テワレ太子ヒトリ父ノ皮膚ノ氣ヲカラサシニヤ母ノ

胎ニラリラシヤ何ユヘニ 天之生我 我辰安在 長ハ時ナリ

我レハカリニハ恩ナキツトナリ 我ガ身ヲ生セシコトイツレノ時ニ

スル処ナキニ天ニカケテ云天ノ我ガ身ヲ生セシコトイツレノ時ニ

アタリタレバコノマウニウキナシキヲスルコトナリ 箋ニ六物ト云

ハ歳時日月星辰ナリ 宛彼擗期 鳴蜩嘒嘒 有淮者淵

雀葦淠淠 宛ハシゲリサカシナル兒 蜩ハセシナリ前ニ出タリ

云意ハ宛然トノシゲリタル 柳アレバナケルセミトナリテ 嘒々タリ

漼然トノフカキ洞アレバ 雀葦淠淠ト生ヒタリコレ大ヒナルモノカク

ハラ容レサルコトナキヲ以テ王者四海ノ富ヲスベテ天下ノ廣ニ

ヨル然レバ天子ヲモスツベカラサルコトナルニ容ルコトアタハサルヲ反

興セ 譬彼舟流 不知所届 夕トヘテニハハハ舟ノナガレユキテ至

リツク処ヲシラ 心之憂矣 不遑假寐 心ノウレヘフカキニ

ガルガゴトシト 鹿斯之奔 維足伎伎 雉之

カリ子スルヒニアリシガ今ハ 朝雉尚求其雌 伎々ユルヤカナル兒 鹿ノ走ルハ疾モノナレト

ナリ 雉ノアミタニナクモ 雌雉ヲ求ムルヲ以テ 今太子ノ 譬彼

オヒハテララハソノ妃匹ノツレアヒラステ 伴フコトアタハズ鳥獸ニモ及ハズト也 譬彼

壞木疾用無枝 壞ハ瘳ナリ木ノ瘤腫スルヲ云ワガ身ノステラレ

タトフルニヤミイタメル木ノ心之憂矣 寧莫之知 心ノウレヘアル

技ナキガゴトシトナリ

ヲタレモシル 相彼投免尚或先之 行有死人尚或瑾之 投
 モノナシト 掩ナリ瑾ハ理藏ノ名ヨリテ路冢ト云カリスルモノ、免ヲアミ
 フオホヒトラントスレバソノ人ニサキ立テタスクル人アリ道ニ死
 シタル人アレバソノアラハレタルヲアハレシテ主ヲカケオホヒテ
 カクス人アリコレ近有ニモアラズ人 情ノ忍ビサルカクノ如シ
君子秉心維其忍之 君子ハ幽王ヲサス忍フトハ物ノアハ
 云モノハ物ノアハレナルヲミテハ見ズシラズノ人ト云ヘタヘ忍バレ
 ヌモノナルニ幽王ノ心ヲトル 投免ヲタスケ死人ヲオホフ二人ニモシ
 カスノ諛言ヲ信ノ太子ヲオヒハナチ 心之憂矣涕既隕之 心
 強忍ニノツレナキヲ反興ス
 ウレヘカクノ如クナルニヨリ 君子信讒如或醜之 醜トハ主ノ
 ナミダヲナガスヨリ外ノコトト 客ノミテ又カヘスヲ云王ノ諛言ヲ信シ 君子不惠不舒究之 舒
 ウクイルノ 益ヲトリカハスガ如シ 幽王太子ヲ慈愛惠セズ諛言ヲユルクハカラバソノ実否伐木倚
 ノアラハリ、トモアルベキニキクトソノ、ヲヒ放ツヲ云 矣折薪 折スホヲキルニモ倚ストテ先ヅスケホヲヨセカケテ
 スヂヲミテキメヨリワルニテスヂニチタスノナルニ 今ニモ太子ヲ遇セラル、ト 理ニカナハズホヲキリ薪ヲサクモノモ及ハス 舍彼

有罪予之佗矣 舍クトハステヲク、佗ハ加フナリ 褒姒ガ
 ツミヲ加フ 莫高匪山 莫浚匪泉 山高シト云ヘ人ヨクソノ
 ト云ヘ人ヨクソノ淵ニイタル幽王褒姒ガ諛ヲ信メ太子ヲ殺
 サント思フ心ヲカクスト云ヘ人ヨクシルニタトフ○箋ニ猶有黙存
 者馬トハ王ノ諛ヲウクルノ名ヲノカレサケント思ハルレ 君子無
 人々黙ノロハ出サズダツテイレ心中ニ存メ知テイルトナリ 易由言耳 屬于垣 王カロクシク諛言ヲ用ユルナカレ人ミ、ヲ
 ケイレテソノ心無逝我 梁無發我笱 人ノ梁ホニユキテ笱ヲ
 正シカラザルヲ云 魚ヲヌスムノ罪アルヲ以テ褒姒ソノ淫色ヲ以テ王ヲ下シ
 太子母子ノ電ヲヌスミトルニタトヘタリノコノ句義ハ前ニ出タル
 ヌヘコニ 我躬不閱 遑恤我後 父ヲ念フハ孝ナリ太子幽王ノ
 畧ス 我レハカク諛ヲウケテ死スルハ是非ニ及バ子也又コノ後モ諛ハ
 ラレテ死スルモノアラシクヲオソルレトイカン所又ヘキヤウナキニ
 ヨリ自ラ決断ノ我が身サヘイレラズナニ暇アリテ死後ノ
 一ニテラウレヘ苦勞ニセンヤトナリノ傳ニ念ハ父孝也トハ後ヲ恤
 云高子曰以下ハ孟子公孫丑ニ出タル文ナリ固哉トハ固陋ナルヲ
 云高叟トハ孟子ヨリ年長シタルユヘナリ叟ハ長老ノ稱ナリ高

子ガ詩ノ意ニ達セザルユヘカク云ヘリ
余ハ本書ニツイテニルベシコ、ニ畧ス

小弁八章章八句

巧言刺幽王也大夫傷於讒故作是詩也
周ノ大夫乱世ニア
ヒテ諛言ヲカウ
フリタルヲ
ウレヘテ作レリ

悠悠昊天曰父母且無罪無辜亂如此
悠悠ハ思ナリ
オモヒノハテシ

ナキヲ云懽ハ大ナリ周ノ大夫諛言ヲイタミテ云フ悠悠カトメ
ハテレナクウレヘオモヒ昊天ヲヨビウツタヘ王ノハジメハ我レ民ノ父
母タラント云テ自ラユルレテ善政ヲ行ハントアリシガ今ハソレ
ニハヒキカヘ罪ナク幸ナキタクノ人ヲ刑殺メ王ノ政ノミダレ
タルヲカクノ如ク大ナリトノ箋ハ懽ヲ赦ト注メ王ノ政昊天
ヲスルカクノ如ク傲慢ニ差別モオコリ法度ナレト説ケリ

已威予慎無罪昊天泰無予慎無辜
昊天ヲヨビテエハナダ
オソルベシ我レトニ

ツミナクノ我レヲツミスコレオツルベキナリ又昊天ヲ
ヨビテ王ハナダ虐大ナリ我レトニ幸ナクメワレラツセリ亂之初生僭
始既溷
僭ハ亂ナリシバト訓スタビクノナリ既ハ尽ナリ溷ハ
イル、ナリ亂ノハジメテ生スル諛人タビクアヒサニトリテス

ヲコトククウケイルニヨリテナリト勅アルヲ云フ箋ニ僭ハ不信
ト注ス乱ノハジメテ生スルソノ由ル処アルヲ云フ溷ハ同ナリ乱ノ
オコルハジメソノキザレ一朝一夕ニアラズ羣臣ノ云フ処
不信ト信ヲ同一ニノワカタガリニヨリテゾトケリ

之又生君子信讒
君子トハ當時ノ官人ヲサスコノ時ノ役人
諛人ノ云フ処ヲコトメ用ユルニヨリマタ

乱ノ生スル君子如怒亂庶遄沮
遄ハ疾ナリ沮ハ止ナリ
在位ノ人モシ諛者ノ言ヲ

乱スミヤカニ止ムニ子カ、ラン
君子如社亂庶遄已
社ハ福
ナリ在

位ノ人モシ賢人ニ爵祿ヲアタヘス、メアグル
君子屢盟亂是
ナラバ亂ニタスミヤカニ止ムニ子カ、ラン

用長
凡ソ国ニウケガフアレバ會同ノ牲ヲ殺シ血ヲス、リ
神明ニ告テ誓約スルヲナリチカヒヲシバクスルハ會

世オトロヘ政ニダレ約ニソムクニヨリテナリカクノ如クナルユヘ
ソノ疑ヒイヨク多クノ乱ノ増長スル本ナルノ傳ニ相要ストハ要ハ
要東ノ君子信盜亂是用暴
盜トハ諛者ヲニクミテ云在位ノ
入コノ諛佞ノ言ヲ信スルニヨリ乱

ニ、ヲ以テハナダ暴ナリ暴トハワケモナクアラク刑罰ヲ用ユルヲ云
○傳ニ盜逃也トハ文十八年左傳ニ竊賄為盜コレ盜ハ物ヲヌスムノ名
風俗通ニ盜逃也ヒルハ伏シ夜ハ奔リ逃テ人ヲサクルヲ云○箋ニ
引ハ公羊傳ノ文ナリ大夫弒君稱名氏一賤者窮諸人何休曰賤謂士

也士正自當稱久又曰大夫自相殺稱以賤者窮諸盜傳窮盡也
尺トハ盜ト云ヨリ以下ノナキヲ云一番ノイシキナリ

盜言孔甘亂是用饒諛言ノ味ハ甘クノキテオモシロキニヨリ
乱コヲ以テニススメリ饒ハ進ナリ

匪其止共維王之叩ハ病ナリ小人ハ諛佞ヲコノミテツノ
官職ニツトメ僣フルコトハスダハ乱ヲ

人莫之他人有心予忖度之テハ病ナリ小人ハ諛佞ヲコノミテツノ
官職ニツトメ僣フルコトハスダハ乱ヲ

突突寢廟君子作之秩秩大猷聖テハ病ナリ小人ハ諛佞ヲコノミテツノ
官職ニツトメ僣フルコトハスダハ乱ヲ

解詰ニ免免ハ大ナリ大免ハ狡猾ニテコザカシキモノナリヨリテ狡
免ト云ト注セリコレ云意ハ突突トノ大ヒナル宗廟モ先王ヨクイトナシ

テ作りノ神明ヲナガク安シセシム秩々トノ智ニスム人倫ノ大道
モ聖人コレヲハカリヲキテ百代易フベカラザルノオシヘトスコレニヨリ

テ他人諛佞ノ心アル処フカクカクスト云ヒ我レハカリハカリテ
求ムレバソノ情ヲカクストアタハズ躍々トハ子ヲトルコザカシキ免ハ

トヲヘガタキモノナレバ犬ニアフ時ハエラルトツノ情ノ知レヤスキニ
タトフ○箋ニ田犬ト云犬ニ守犬田犬食犬ノ別アルニヨリテナリノ

荏染柔木君子樹之往來行言心焉荏染ハヤハ
ラカナル意

善言ハ往クニモ行フベク來ルニモ行フベシ彼レニモ可ナリ己レニモ
可ナリ自他ノ差別ナク此自可ナリカクノ如キ善言ヲ口ニ出スルモ

心ニオモシカクヘテ善言蛇蛇碩言出自口矣蛇々ハ淺意ナリフカク
ナルヲ知テ後ニ出セリ蛇蛇碩言出自口矣
心ニ思ハマ處ノ淺意ノ

大言ハ徒ニロヨリ出テ、スベテ心ニヨラズ巧言トハ上手ニイツハリフコシラヘテ云ヒナスラ云箒簧ハ笙ノ舌ナリ
アト方モナキソラゴトヲカニヘテ仰セノ出ツルヲニイテトリ合ハスル

彼何人斯居河之麋何人トハ諛者ヲカロシメテ云麋ハ溜
ト云ガトシカクソラゴトヲ云テハツルヲシラザルハ面皮ノアツキ也

無言勇職爲亂階拳ハカナリコノ人カモナク勇モ誅スルモヤスク
去ラレムルモタヤスケレモ主トノ乱ノハシヲ

既微且尪爾勇伊何ヒザハキナリノ傷ハ
ヒザハキナリノ傷ハ

カサナリ燿ハ足ノハル、病ナリコノ人下濕ノ地ニアルユヘコノ病
アリ人ニナニクニテ云カクノ如クナレバ汝ガ勇ナニホドノラカセント

手辨 二六二 八四

館ニノ客ヲ舍ヌ処ナリコノ人蘇公ノヲル門外ヲ通りナガラ
 イングト云テ内ニ入ラズナク置テ公館ノ道ニ至リシヲニクニテ
 ソノ声ヲキキテソノ不_レ愧_レ于_レ人_ニ不_レ喪_レ于_レ天_ニ通_レリナガラ入_レテ
 ワレヲ_レ言_ハザルハナシノ人ニ向_テハヅルコトアラシクオソルハ
 アラシハチオソルコトモナキニ立ヨラザルコトウタガフ詞ニテ実ハ
 諛言セシオボヘアルニヨリ人ニハゲ天ヲ_レ彼何人斯其爲_レ飄
 オソレテ我が門ニ入ルコトエズト云ナリ
 風胡不自_レ北_レ胡不自_レ南_レ胡逝_レ我梁_レ祇攬_レ我心_ニ飄風ハニハ
 攬ハ乱ナリ彼ノ人來リテ去ルコト飄風ノゴトシ我レニアフニ思フナ
 ラバナズ我が國ノ北ヨリユキ南ヨリユキテ遠サカラザルコト今ナシ
 ニチカクワガ梁ニユキナガラ我レヲ_レ爾之安_レ行亦不_レ違_レ舍爾之
 トムラズノニサニ我が心ヲミタセルコト
 亟行_レ違_レ爾車_レ壹者之來_レ云何其_レ野_レタヒク國ヲスグレ
 情ヲキハメテウタガフテ云ワレ汝レ_レヅカニ行_クト云ハントスレバ女
 カ間暇_ニノイヒヤスムコトヲ見_ズナシギヤカニスギ去ルカト思ヘバ
 汝ノ車ニ油サスイトナリコレウタガフノ詞ナリ一タビハ來レ
 ワレヲ_レ諛セシユヘニ來_ラザルヲ_レフクンデ云_レ野_レハ病ナリ傳_ハ蘇公ノ
 ヤミシムルトスワレヲ_レ諛言ノ罪病アラレムルヲ云_レ病ハツミニカ
 一_レ箒_ハ何人ノ病_ヲ見_ザルヲ_レ以_テウタガフ一タビ來_レテワレニミ
 疑ヒモハルケレ_レ來_ラヌハ汝モヤメル爾還_レ而入_レ我心_ニ易也
 如_レアリ其ヤメルハ諛セシオボヘアルヲ云_レ爾還_レ而入_レ我心_ニ易也
 還而不_レ入_レ否_レ難_レ知也壹者之來_レ俾_レ我_レ祇也_レ易ハ諛ナリ祇ハ病
 ラズハカヘルトキニ立ヨルニキコトナルニカヘル時ニモ入_レザレバ初_ノ如クナ
 ラズ否_レシカラズナシゲカ心ハカリレリガタレ一タビ來_リ入_テニミユルコト
 ヒス我_レヲ_レ諛_ノヤシメシユヘナリ○箒ニ還_ハ行_反ナリ否_ハ不通
 ナリ祇ハ安ナリ云意ハナシゲ行_テカヘルサニ入_テ我_レニ_レアヒナバワガ
 ウタガビトケテヨロコビナシカヘルニモ又入_テ我_レヲ_レミズワレト汝ト
 情志ノ通_ゼサルユヘナリ汝ワレヲ_レ諛_セシカ_レラザルカ_レリカタレ
 一タビ來_テワレヲ_レ見_バ我_レガ伯氏吹_レ壘仲氏吹_レ篪_ニ伯仲ハ兄
 心オチツカントナリ

リ氏字ニ意ナレ傳ニ土日璉竹日篪トハ漢書律歷志ノ文ナリ
 周礼小師職ニ墳ニ作ル古今字ノイガヒナリ璉ハ土ニツクル大音 鶴
 卯ノ如クニノロトガリ底_ニ平_ラカナリ六孔アリ手ニスヘテフク篪ハ
 八孔ノヨコフエナリ郭璞ガ説ナリ云意ハ我_レレサキニハ暴公ト氏ニ
 王臣タレバステニ兄_ノ弟_ノ如ク互ニ忠誠ヲツクメ璉篪ヲフキアハス
 ルガ如クソノ心志相_シタレニテ声氣相應_シ和_メダクナルコト少シ
 モナカ_ト及_レ爾_レ如_レ貫_レ諒_レ不_レ我_レ知_レ出_レ此_レ三_レ物_レ以_テ詛_レ爾_レ斯_ニ三物トハ
 ナリコレヲ殺_ノソノ血ヲス_リチカヒヲナス隱_十一年_ノ左傳ニミヘタ
 リ君ハ豕ヲ用_ヒ臣ハ犬ヲ用_ヒ民ハ雞ヲ用_ユ古_ヘコノ法アリレナ
 疑ヒモハルケレ_レ來_ラヌハ汝モヤメル爾還_レ而入_レ我心_ニ易也
 如_レアリ其ヤメルハ諛セシオボヘアルヲ云_レ爾還_レ而入_レ我心_ニ易也
 還而不_レ入_レ否_レ難_レ知也壹者之來_レ俾_レ我_レ祇也_レ易ハ諛ナリ祇ハ病
 ラズハカヘルトキニ立ヨルニキコトナルニカヘル時ニモ入_レザレバ初_ノ如クナ
 ラズ否_レシカラズナシゲカ心ハカリレリガタレ一タビ來_リ入_テニミユルコト
 ヒス我_レヲ_レ諛_ノヤシメシユヘナリ○箒ニ還_ハ行_反ナリ否_ハ不通
 ナリ祇ハ安ナリ云意ハナシゲ行_テカヘルサニ入_テ我_レニ_レアヒナバワガ
 ウタガビトケテヨロコビナシカヘルニモ又入_テ我_レヲ_レミズワレト汝ト
 情志ノ通_ゼサルユヘナリ汝ワレヲ_レ諛_セシカ_レラザルカ_レリカタレ
 一タビ來_テワレヲ_レ見_バ我_レガ伯氏吹_レ壘仲氏吹_レ篪_ニ伯仲ハ兄
 心オチツカントナリ

ナラシ詛ハ盟ヨリ小ナリ信セサルモノニハ詛レ命ヲ犯スト
 キハ盟ヲ盟ハ大ニノ詛ハ小ナリワレ汝ト臣ニ王臣ニレテ互ニ
 比次シナラビテ物ノトツラヌキニツナガレテアルガゴトシ我
 ラレラザルモノナラバ諛スルヲモアルヘキニ汝ハ實ニワレテ
 シラズトメ諛セシヤモレ實ニレラズトナラバコノ三物ヲ出メ
 汝トチカハレ然ラバ汝ワレヲレリナガラ諛セシニ決セトナ
 リ。箋意ハソノ情レリガタキニヨリ三物ヲ出メ汝トコノ
 ヲチカハレ己レモ又長クウラムヲ思ハヌニヨリ詞ヲ設
 テ云ヘリ為鬼為蜮則不可得有醜面目視以罔極
 トハタ

蠚一名短狐又ノ名ハ射工水中ノ小虫ナリカタキ如
 ロニ角アリ弩ノコトシ沙ヲフクミテ水ニウツル人カケテイアツ
 ハソノ人瘡ヲヤムソノ形ハ三ヘズトナリ醜トハ面ヲムケテ人ヲ
 ミル危云意ハナニ鬼タリ蜮タラバニトニミルトナルニレケレ
 醜タル面目アリ汝ハ人ナリ人トノ互ニアヒミルコト作テ好
 キハニリヤムコトナケレバツイニハ汝チニ相アコトアスレトナリ
 歌以極反側一正道正直コレ反側ハ正ナラサルナリ箋ニ注スル如
 ノ輾轉モカハル義ナレワレムテコノ八章ノ善歌ヲツククノリニ
 ナシガカ反側ノ心ヲオレキハムルホドニコノウタニヨリテソノ實ヲ得
 ニトナリ自ラ好歌ト云テ
 ソノ人ノアミキガレルナリ

何人斯八章章六句

蒼伯刺幽王也寺人傷於讒故作是詩也 蒼伯ハ官名
 ナリ官ヲ以テ

篇ニ各ツク 蒼ハ宮中ニ婦人ノユキ通フ道ナリ秦漢ノ時ニ承 蒼ト云フ
 モナリ伯ハ長ナリ寺人ノ官ソノ処ノ法令ツカサトル寺ノ言ハ侍ナ
 リ君前ニ近ク侍スル内小臣ナリコノ寺人ノ長ナルカユヘニ 蒼伯ト
 云幽王ノ時寺人ヲ諛スルモノアリ寺人ニ及ハシトライタニテ
 篇ニ各ツケタリ。箋ニ蒼伯ハ奄官トハ奄人コノ言フナスヲ云フ蒼伯ハ
 内官ナリソノ官ハ奄人ヲ用ユ上士四人コレヲナスナリソノ職ハ三石ノ
 命ヲツカサド一宮中ニオイテハ近仕ノ官ナリ寺人モク奄人ニテ
 ソノ職一タ玉ノ内人及ビ女官ノ戒メラツカサトリ蒼伯ト相近ノ官ナリ
 周礼ニ蒼伯ノ官ナシ奄人ハ小臣ナレトモ長タリ蒼ヲ
 ツカサトルノ伯ナルユヘ時人ヲ職ニヨリテ名ヲケレナラン

萋兮斐兮成是貝錦 萋斐ハ文章ノメシハリクル見貝ハ水中
 ノ介虫今ノタカラカヒナリ其品多レコニ

ハウツクレキ丈アル錦ノコニナル興ハ諛者人ノ小レキナルアマチ
 ラアツメナレテ大ヒナル罪ニクニメツルヲ女子ノイロクノ色系ヲト
 リアツメテ錦文ヲオリナスニタトフ。傳ニ萋斐文章相錯也トハ
 論語ニ斐然成章コレ斐ハ文章ノ見ナリ萋ト斐ト同類ニ錦ヲナス
 ヨリテ文章相錯ルト云。箋ニ餘泉餘蠹トハ貝ノ質黄ニノ白キ文ア
 ルヲ余蠹ト云質自クメ文ノ黄ナルヲ余泉ト云爾雅釋魚ニ見ヘタリ

彼譖人者亦已大甚譖スルト云フモ譖ノルヲナリワケテ云ハバ
譖ハ諛言シテ罪ニオトシキルヲ云大甚トハ
ヲモキ罪ニオトシテ 哆兮後兮成是南箕哆ハ大イナル見後ハ
サハハラ云ナリ 哆兮後兮成是南箕物ニヨリテ大ヒナルノ
名箕ハ東方七宿ノ箕星ナリ 南箕コノ星南ニヨリテ云フ 正体トスルユヘ
南箕ト云ヘリ 形箕ノ如ク 踵セバク 舌ヒロク ヲツテ云フ我レウクガヒ
ラサクルヲ審ナラス タシカナラザルヨリ彼ノ星ノレリセバ、ロチヒロキコト
ク小罪ヲオシヒ ロゲ大罪ニナルヤウニ諛言セシトナリ、傳ニ南箕ハ箕星
トハ二十八宿ニ箕星アリテ 南箕ト云フ星ナキユヘナリ後、之ヲ是レ
必ク有因トハ 後ハ物ニヨリテ大ナルノ名ナリ礼ニ於ニ衣袂半而蓋之
謂之 後袂ノレナリ スコシノ罪アルニヨリテ大罪ニスルヲ云フコノ
人ウクガヒ ヲサハルヲ審ナラサルニヨリ南箕ノヲ云故ニウタガ
ヒラサヤン トナラハ魯ノ男子ノ如クナラントソノヲ引ケリ
ハカシ 顔叔子ト云モノ ヒトリ室ニナル隣リニヤモメ女ヒトリアリ
アリ 夜ニハカニ風雨至テ家ヲマフル婦人ハヒリテ男子ノモトニユク
顔 叔子コノ女ヲ 家ノ内ニイレタレトモ人ニウタカワレトヲオソレテ
燭 ラトラセテ是ニイタル蒸ツクレハ屋根ヲ又キテクキツ、ケタレ
トモ 手前ノ心ニハウタカヒヲサクルヲ審ナラスト思ヘリモ、ヒウタガ
ヒラ ナカラントナラハ魯人ノ如クスベレ魯コクニヒトリスミノ男子
アリ 又トナリニヤモメ女アリ俄ニ夜中風雨イタリテ家ヲマフル
婦人 ハヒリテ男子ノモトニユクレドモ戸ヲトチテイレ婦人ト
ヨリ ニ云ニハ子ハナニユヘニ我レラ入レサルガ男子ノ答ヘニワレキハタリ

アリ男子七十女六十ナラザレバマシハリヲラズテナシゲモワカク
ワレ モワカケレバイル、一カハズト云婦人キハテナシゲナシゾ柳
下 惠ガ如クセザルゾ門ニ至ラサルノ女ダモ寒夜ニコバヘンゾ
ア ハレニ那ニテアタメタレバ国ノ乱ヲ云ハサリシト云男子云ク
柳 下惠ハモトヨリ貞潔ノキコヘアリ柳下惠ハ可ナリ我レハ不可ナ
リ ワガ不可ナルヲ以テ柳下惠ガ可ヲニナシセト云テツイニイレズ
孔子 曰柳下惠ヲ手本ニスルモノハ柳下惠ガ如クナラズ自ラ柳下惠
ニ ナラ子バ行ハレヌトナリ此ノ事出所シレズ家語ニホブソノノアレ
コレ ト異ナリ又顔叔子ガコナケレバ引ク処ニアラズ。傳中男子不六
十 不間居コレ婦人ニヨリテ云ヘルナリ実ハ男七十女六十ナリ礼記ニ
出 彼譖人者誰適與謀適テキ音ニテ主トスルヲナリ 箋ハ
ル モノ何及カ主トナリテ正ニニカクノ如ク上手ニハカリツルゾト
ナ リ箋ノ如クナルハ誰シカナシケルモトニユキテ汝ガ相諍アイテニ
ナ リタル緝緝翩翩謀欲譖人緝々ハモノヲ云フ 舌ノ声
ゾ トナリ翩翩ハ往來ノ見云意ハ
緝 々ト辨舌ヲフルフテユキニハカリ慎爾言也謂爾不信
テ 人ヲ諛言セシト思フゾトナリ慎爾言也謂爾不信
慎 ハ誠ナリ人ヲ諛スルヲ事トセズ正汝ノ詞ヲモコトニセヨ然
ラ ズハ後々ハ王モ汝ノ云フ処ヲモコトアラスト云テウケザラントセリト
ツ ノモコトアラシク思ハ捷捷幡幡謀欲譖言捷々ハ幡々ハ緝々
モ トアラザルヲニクシテナリ捷捷幡幡謀欲譖言捷々ハ幡々ハ緝々
ハ 捷々ハ幡々ハ緝々ハ

諛言スル処ノモヤウヲカタドリテ云
 イロクニメ人ヲ諛セントハカルヲ云ナリ
 豈不爾受既其女遷
 遷ハ去ルナリ諛人タノイニシメテ汝モシツノ心ヲ誠実ニセヌメ
 王ニ倉卒ノアイダニ云ハ一且ハウケイルコトアルモツイニハ汝ガ
 不実ナルヲ注シテ汝ヲウツレ去ラシメシトナリ
 驕人好
 好勞人艸艸好々ハヨロコブ艸々ハ心ヲイタメルナリ諛人詞
 好々トヨロコビ諛セラレタルモノハ艸々ト云ヘリ
 蒼天蒼天視彼驕
 心ヲ勞スルナリヨリテ驕人勞人ト云ヘリ
 人矜此勞人
 一カノ驕人ヲミルニツケテモコノ勞人ヲアハレメト
 彼譖人者誰適與謀
 前ニ出タリカサ子テ取彼譖人
 云ハ諛人ヲニクニテナリ
 投畀豺虎
 投ハスツルナリ豺ハ狼ノ類ヤニイヌト云モノ
 ナリ人ヲムサボリ食フコトナリ甚シ
 豺虎不食投畀有北
 有北トハ北方寒
 諛者ヲニクニテ豺虎不食投畀有北
 有北トハ北方寒
 穀ヲ生セヌ処ヲ有北不受投畀有昊
 有昊ハ昊天ナリ
 云有ハツケ字ナリ
 天ハ万物ヲ生スルモノナレバ受ルモノナクハ揚園之道
 天ニステアタヘテツノ罪ヲタシシメシトナリ揚園之道

猗于畝丘
 揚園ハ園ノ名畝丘ハ丘ノ名猗ハ加フナリ云意
 揚園ノ道ニユカントオモフニハ先ツ畝丘ヲト
 プリテユク如ク大臣ヲ諛スルニハ御ソバ近キ小臣カラハシ
 ムルニタトフノ傳ハ爾雅ニヨリテ注ス畝丘ヲ丘ノ名トスルニヨ
 リ揚園モ園ノ名トスルコト都ノ寺人孟子作爲此詩
 カタハラニコノ名アル園在リシト云ヘリ
 凡百君子敬而聽之
 寺人ニテ字ハ孟子ト云モノガ此ノ詩
 フツクリ置ホトニ諸君子タチツクシ
 テキカレヨトハバカラス字ヲアラハスコトハ諛言セラレテ罪ステニ
 定メリ刑セラレシトスルニヨリテナリ
 箒ニ正内ト云ハ路寢ノ
 ナリ五人路寢ニアリテ
 王ノカタハラニ侍スルヲ云
 巷伯七章四章章四句一章五句一章八句一章六句
 節南山之什十篇七十九章五百五十二句

曾南山人竹十篇七十次章五十四

卷四第一章四章四章四章五章八章六章

毛詩辯卷之三終

算法工夫之錦

船山先生著

全三卷

自約別約五約刺一胸一を初して其餘の諸術雜題小悉く出たて
法術共二形のなきもの故解義の施し難きもの之を今もくく要めて
初学といへば解し安しむ古人のいふ後世も本之學を加ふるべき

算法發隱

尾張北川益虎文皮著

全一卷

約股綯整數自約法別約法極數法の四術古今の算家秘中の
秘にして其起源を書し題見者古今もくく解義を施し
精術を添す附録小古人の雜題と多る變數條を出して皆捷解
法放し學を一度見るときハ算術自在とほむべき書なり

本朝算鑑

格齋先生著

全三卷

相場割田畑の法より差多平方立方高切均輸盈朒方程約股
小より探疊立約逐約齊約通約自約乘一數一節管二重若附録小
算術を悉く圖解と出し平假字を以て註解を九九の算ハ算の
算術を悉く知りたハ師をくして算術通達とすべき書なり

